

～市民のみなさまに親しまれる広報紙を目指して～

## 広報紙の題字デザイン入賞者決定!

昨年11月の広報紙で募集をし、審査の結果、入賞されたのは次のみなさまです。おめでとうございます!  
28年度も広報紙の題字部分のデザインが毎月変わります。お楽しみに!

(敬称略)

4月	<small>なる</small> 成瀬 <small>なごみ</small> 和珠	5月	<small>おぎの</small> 荻野 <small>さや</small> 紗弥	6月	<small>おく</small> 奥山 <small>たまき</small> 環
7月	<small>あさい</small> 浅井 <small>りえ</small> りえ	8月	<small>やまぐち</small> 山口 <small>みく</small> 未空	9月	<small>おお</small> 大岡 <small>さきこ</small> 咲子
10月	<small>みや</small> 宮 <small>しおり</small> しおり	11月	<small>まつい</small> 松井 <small>ゆうずき</small> 友寿希	12月	<small>たけもと</small> 竹本 <small>みつえ</small> 美津江
1月	安城特別支援学校 美術部一同	2月	<small>はまだ</small> 浜田 <small>まな</small> 真愛	3月	<small>はせがわ</small> 長谷川 <small>ちさ</small> 千紗



広報紙の題字デザインに入賞したぬくもりワークスの利用者の竹本美津江さんです。「楽しんで描いた」とおっしゃるように、楽しそうな雰囲気がイラストにも表れています。

今回の募集では、119点の作品が集まりました。応募していただいたみなさま、ありがとうございました。これからも市民のみなさまに愛される広報紙を目指しますので、今年度も「社協だより」をよろしくお願ひします。

**特集** 地域福祉マッチング交流会  
& サロン活動博覧会

'16 4/15 第85号

編集と発行／社会福祉法人 安城市社会福祉協議会  
〒446-0046 安城市赤松町大北 78 番地 4 (社会福祉会館内)  
TEL 0566(77)2941・FAX 0566(73)0437  
E-mail syakyo@city.anjo.aichi.jp http://www.anjo-syakyo.or.jp/



～この出会いがこれからの大きな一歩～

# 地域福祉マッチング交流会 & サロン活動博覧会

多くの素敵な出会いが生まれました！

平成28年1月31日(日)、文化センターで開催しました「地域福祉マッチング交流会&サロン活動博覧会」では、400名を超える多くのみなさまにご来場いただきました。

この事業は、少子高齢化により増えつつあるひとり暮らし高齢者や高齢者世帯を地域でどう見守るのか、日常生活支援をどう行うかという課題から生まれました。

地域住民、ボランティアやNPO、福祉事業者などが連携・協働し、「多様な主体の出会いの場」「情報共有(交換)の場」として、大きな役割を果たしています。



この事業は、少子高齢化により増えつつあるひとり暮らし高齢者や高齢者世帯を地域でどう見守るのか、日常生活支援をどう行うかという課題から生まれました。

「特技や技能を活かして活躍の場を拡げてほしい」

地域のサロンや福祉施設のレクリエーションなどで活躍できる達人をお招きし、さまざまな特技や技能を披露していただきました。

お招きしたくなるプロ級の達人コーナー

「実際に体験できるいろいろなアイデア」

福祉委員会やボランティア、市民活動団体などの5団体に地域のサロンなどで活用できる「ものづくりのネタ」を提供していただきました。

ものづくり広場

地域のサロンなどを運営している人にとって、ネタ探しは悩みの一つです。



実際に小物づくりを体験し、材料の仕入れ先や金額、手順などもその場で確認することで、「うちのサロンや施設でも取り入れてみよう」という一歩を踏み出すきっかけになります。



## 情報コーナー

「情報との出会いも  
はじまりの一步」

市内のボランティア、市民活動団体及び福祉事業者から寄せられた活動紹介パネルのほか、これまでのマッチング事例、特徴的なサロンの紹介パネルや各種PRチラシなど、活動につながる情報を掲示しました。

普段、知る機会のない団体の情報を知り、関心を持つことが、今後の連携や協働につながります。



## マッチング支援コーナー

「この出会いを  
いつまでも大切に」

会場内には、各団体のつなぎ役として、多くのコーディネーターを配置し、「この団体について詳しく知りたい」、「この人に依頼をしたいけどどうしたらいいの？」などのさまざまな要望に対し、情報提供やマッチングの支援を行いました。

また、にぎやかな会場の雰囲気の後押しし、会場内の至るところで個々のマッチングが自然と行われ、膝と膝を突き合わせて相談し合っている光景が印象的でした。

さらに、配布したマッチングシートを活用し、交流会終了後も会場内では多くのマッチングが行われていました。



また、赤松町福祉委員会のみなさまが、日ごろのサロンを再現した「カフェサロンコーナー」のおかげで、温かい飲み物を飲みながら、今後の連携や協働に関する話し合い、お互いの情報交換をしていただくことができました。



会場内は、真冬の1月開催にも関わらず、暖房を切り、窓も開けるほどの熱気で、みなさまの真剣な顔、多くの笑顔であふれていました。

今回の事業では、「少しでも多くの情報をお届けしたい」という想いで、市内の各種団体にご協力をいただき、マッチングシートや情報パネル、連携や協働を身近に感じていただくための事例紹介などの資料の掲示をしました。

当日のたくさんの方の情報や、数多くの出会いが今後の活動に活かされることで、個々のつながりが大きな輪となり、やがて安城市の地域福祉活動の更なる充実につながります。

特技や技能を披露していただいた人の更なる活躍や、サロン活動の充実を期待しています。

安城市社協では、今後もマッチングの支援を継続していきます。お問い合わせは、地区社会福祉協議会（各福祉センター内）、またはボランティアセンターまで気軽にお問い合わせください。

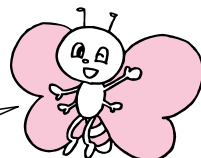
◎問い合わせ

地域福祉係 ☎(77) 7889

ボランティアセンター

☎(77) 2941

ハートンからの  
おしらせだよ！



日 時	場 所	テ ー マ	講 師	問 い 合 わ せ
5月7日(土) 午前10時30分 ～正午	西部福祉センター 集会室	生涯スポーツと健康 ～太極拳を通じて～	かみちと ちりゆき 神本 守行 氏 (太極拳指導者)	西部地区社協 (西部福祉センター内) ☎72-6616
5月7日(土) 午後2時30分～ 4時	総合福祉センター 多目的ホール	地域からの声なきSOS と向き合う ～在宅介護・ゴミ屋敷問 題から孤立をみつめて～	あぐち まさのり 小口 将典 氏 (関西福祉科学大学 社会福祉学部講師)	中央地区社協 (総合福祉センター内) ☎77-7888
5月13日(金) 午前10時30分 ～正午	明祥プラザ 集会室	カラダで感じる!!! 「介護予防」で明祥地区 を元なまちに!	こいけ まこと 小池 誠 氏 (健康運動指導士・ス ポーツプログラマー)	明祥地区社協 (明祥プラザ内) ☎92-3641
5月14日(土) 午前10時40分 ～正午	安祥福祉センター 集会室	大介護時代の生き抜き方 ～あなたは最晩年を誰に 支えて貰いますか～	かすか ぎすよ 春日 キスヨ 氏 (高齢社会をよくする 女性の会広島代表)	安祥地区社協 (安祥福祉センター内) ☎73-5757
5月14日(土) 午後2時30分～ 4時	桜井福祉センター 多目的室	大介護時代の生き抜き方 ～あなたは最晩年を誰に 支えて貰いますか～	かすか ぎすよ 春日 キスヨ 氏 (高齢社会をよくする 女性の会広島代表)	桜井地区社協 (桜井福祉センター内) ☎99-7365
5月14日(土) 午後2時30分～ 4時	北部福祉センター 研修室	子どもの貧困 ～地域住民の私たちにで きること～	あおと やすし 青砥 恭 氏 (NPO法人さいたま ユースサポートネッ ト代表)	東山地区社協 (北部福祉センター内) ☎97-5000

## 福祉講演会

すべて参加費無料です。  
ぜひご参加ください。

## パソコンボランティア養成講座

障がいのある人の情報取得と発信にはパソコンやインターネットの活用が効果的です。

パソコンの知識と障がいの特性、支援方法を学び、支援に携わるボランティアを養成します。

日 時 ▼ 6月4日から6月25日までの毎週土曜日 全4回

午後1時30分～3時30分

内 容 ▼ ①障がいのためのパソコンボランティアとパソコンの

②知的・精神・視覚・上肢障がいのある人へのサポート

講師 ▼ 渡辺 崇史 氏

場 所 ▼ 社会福祉会館 講座室

対 象 ▼ 障がいの者支援やパソコンボランティア活動に関心がある人

定 員 ▼ 20名(先着順)

参加費 ▼ 500円

申込み・問い合わせ ▼ 4月19日(火)午前9時から

ボランティアセンター  
(社会福祉会館内)  
☎(77)2941

## 指定難病及び特定疾患見舞金

見舞金を支給します。

対 象 ▼ 市内在住の指定難病及び特定疾患に関する医療を受けている人

支給額 ▼ 5千円(年額)

申請に必要なもの ▼ ①所定の申請書(口座振込先必要)

②特定医療費受給者証(指定難病)、特定疾患医療給付事業受給者票の写しまたは罹患を証明できる書類

申込み・問い合わせ ▼ 総務係 ☎(77)2941

## 介護者のつどい

	日 時 ・ 場 所	問 い 合 わ せ
介護者のつどい	5月12日(木) 午後1時30分～3時 中部福祉センター 教養娯楽室	中部福祉センター ☎76-0090
	5月19日(木) 午後1時30分～3時 明祥プラザ 多目的室	明祥地区社協 (明祥プラザ内) ☎92-3641
介護者おしゃべりサロン	5月7日(土) 午後1時～4時 社会福祉会館 集会室	ボランティアセンター ☎77-2941

※介護者おしゃべりサロンは当事者による自主グループです。



東日本大震災義援金の受付が平成29年3月31日まで延長になりました。息の長い支援をお願いします。

